

小諸市水道事業 給水開始

100 周年史

小諸市水道事業は、大正 13 年（1924 年）5 月に給水を開始して、今年 100 年を迎えました。水道事業は、当時、産業発展による人口増加、コレラ・赤痢などの伝染病の流行の予防、消防水利の需要のため、創設されました。現在の給水区域は、小諸市に加え御牧原地域の佐久市・東御市の一部に及びます。水道 100 年の歴史は、きれいで豊富な水を蓄える浅間山の恵み、日夜問わず水道事業の発展に努めてきた先人たちによって今日まで引き継がれてきました。

全国的に水道事業は、人口の減少に伴う水道料金の減少、施設や管路の老朽化、技術者の不足、大雨や地震などに備える危機管理対策など大きな課題に直面しています。私たちは、これらの課題に立ち向かい、持続可能な水道事業の確立に挑戦していきます。

100 年の歩みを振り返りながら、水道に関心を寄せていただく機会になれば幸いです。

1922- 水道事業のはじまり

赤痢やコレラなどの伝染病への対応や、工業の発展による人口増加、防火用の水の需要に 대응べく、水道施設の建設が開始されました。総事業費 24.5 万円という、小諸町の予算の 2 倍にも及ぶ、大事業でした。



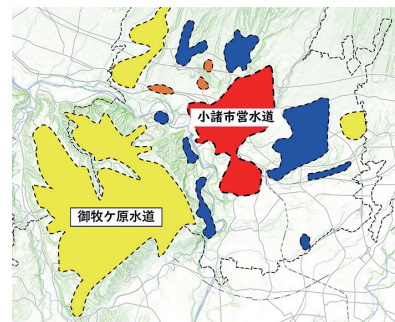
▲ 野馬取水源集水井築造の様子(大正 12 年)

1954-1962 市営水道の発足と水道の普及拡大

昭和の大合併により、小諸市が誕生すると、市営水道となりました。また、旧村部を中心として、水道整備が進み、8 つの公営水道、3 つの民間簡易水道が整備されました。



▲ 宮沢簡易水道の通水試験(昭和 33 年)



▲ 昭和 39 年頃の小諸市周辺の水道事業分布
(青は市営簡易水道、橙は民間簡易水道、黄はその他水道)

1962-1966 水不足への対応

高度経済成長に伴う人口増加による水不足へ対処するため、水道拡張事業に乗り出しましたが、西川尻水源の水利権をめぐる紛争となり計画が延期となったことから、水不足に悩まされます。特に夏季の水不足は深刻で、計画断水が行われるほどで、水源の確保に奔走し東京電力の送水管より水を譲り受け急場をしのぎ、水利権問題が解決に至るまで東京電力から、千曲川の伏流水を臨時取水し切り抜けました。

1966-1978 高度成長期の水道拡張

浅麓水道企業団が設立され水量が確保できたことから、乗瀬配水池を新設し給水を開始しました。このとき、和田、平原、柏木の 3 簡易水道が水道事業に統合され、御影・一ツ谷・和田・平原・市・耳取・森山に水道が整備されました。

浅麓水道企業団の設立は、南大井地区および三岡地区への安定給水へつながっていきました。

また、中央地区の水量を補うため、丸山配水池を新設。六供、富士見平、押出、両神地区への配水を行いました。

第 6 次水道拡張事業（1976 ～ 1978）

深沢簡易水道（西小諸地区）及び宮沢簡易水道の統合と水需要の増加を見込み、3 カ年の事業計画が立てられました。昭和 51 年に追分第 2 ～ 3 水源ポンプ室の完成、翌年には中央配水池、追分送水ポンプ場が完成し、昭和 53 年 3 月より給水を開始しました。また、遠隔監視システムを導入し、水の安定した供給・管理を実現しました。



▲ 建設中の中央配水池（昭和 52 年）

▼ 昭和 41 年に完成した乗瀬配水池



1982-2015 小諸市水道の統合整理

水道事業の統一化による事業の広域化、効率化のため、簡易水道の統合が推進され、水道施設の統合、廃止、更新が行われました。

- ◇ 1982 年（昭和 57 年）… 大久保簡易水道 統合
- ◇ 1989 年（平成元年）… 上の平・宮浦簡易水道 統合
- ◇ 1999 年（平成 11 年）… 諸簡易水道 統合
- ◇ 2002 年（平成 14 年）… 小沼簡易水道の移管、統合
- ◇ 2021 年（平成 21 年）… 滝原・西原簡易水道 統合
- ◇ 2015 年（平成 27 年）… 御牧ヶ原簡易水道 統合

※年代は事業認可承認年

2018- 水道の未来へ ～持続可能な水道事業へ向けて～

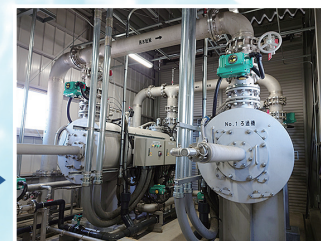
平成 30 年に公民共同企業体「株式会社水みらい小諸」を設立。民間の創意工夫やフットワークの軽さを最大限活用し、事業の効率化や人材確保などの課題解決を図っていく運営体制を構築し、令和元年 10 月から水道窓口業務や施設の維持管理、水質の監視など日常業務を担い、安心・安全な水を届けるための仕事を行っています。

平成 30 年度から、湧水水源の効果的な分配、災害時におけるバックアップ機能の強化及び管路の耐震化を進めるため、管路工事において民間の技術力を活用した管路 DB（デザインビルド）方式による発注を行い、さらに湧水水源の安全性確保のためにスレッド式ろ過機の導入を進めています。



▲ 「(株)水みらい小諸」設立・運営に向けた株主間協定を締結(平成 30 年)

▲ 新大久保配水池送水ポンプ(平成 28 年完成)



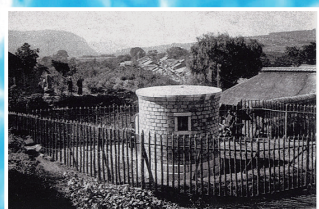
スレッド式ろ過器(丸山配水池)令和 2 年完成



大正（1922 - 1925）



▲ 完成した坂の上配水池（大正 13 年）



▲ 市町緩井奥に新町を望む



▲ 本町配水管埋設工事（大正 13 年）



▲ 小学校放水試験

昭和（1926 - 1988）

平成（1989 - 2018）▶ 令和（2019 - ）